

事業所における 自己評価結果（公表）

公表：令和 2年 3月 14日 ※児童発達支援

事業所名 こどもサポート教室「きらり」名東校

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○			
	②	職員の配置数は適切である	○			
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	○		遊ぶ場所と療育スペースを視覚化して区別したり、イラストや色で工夫することで分かりやすい環境づくりにつとめています。	バリアフリーについては、賃貸物件であることから玄関や内部のリフォーム実施は難しい状況です。玄関の段差については、裏口をご利用いただくことでフラットな状態での出入りが可能です。トイレ前にはお子様用のステップを設置しております。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	○			
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	○			
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○			事業所評価の内容を踏まえ改善につなげております。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○			
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○		事業所スタッフ・保護者様の二者評価です。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		提携している（財）発達支援研究所主催のウェブ研修または事例検討会に年間計画に基づき毎月参加しています	

適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	○		日々のご相談や毎年更新していただく情報シート、モニタリングをもとにご要望や課題を明確にし、指導員との相談の上、計画作成しております。	
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○			
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	○			
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	○			
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		日々の会議の中で担当以外の指導員の意見も積極的に採用し、全員ですべてのお子様についての支援を考えています。	
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○			
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	○			基本的に個別支援のため、計画内に集団活動についての項目は入れていませんが、月曜開校日で小集団イベントが実施される際には、ソーシャルスキルの向上などお子様のニーズに沿った内容を今後採用したり、計画に組み込んでいきます。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		毎日会議にて支援内容や気になる点、保護者の方か	

				らのご相談等について担当以外の指導員も情報共有し、全員ですべてのお子様の支援やご相談内容への対応方法についてアイデアを出し合っています。		
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○	⑰参照ください	。	
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		記録は5年間保管します。	
	⑳	定期的モニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	○	半年に1度、または必要に応じて見直しを行います。		
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○			
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	○			
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている		○		現在対象となるご利用がございません。
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている		○		現在対象となるご利用がございません。
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		基本的には保護者様を通じての情報共有となっておりますが、必要に応じて対応可能です。	

	②⑥	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		基本的には保護者様を通じての情報共有となっておりますが、必要に応じて対応可能です。	
	②⑦	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○		（財）発達支援研究所と連携し、研修時やネット上での相談が可能な体制が整っております。	
	②⑧	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある		○		
	②⑨	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	○			
	③⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		お子様の療育中や支援後のフィードバック時にご相談させて頂き共有しています。	
	③⑪	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っている		○		トレーニングに必要な指導者研修未受講のため、専門的なトレーニング開催には至っておりません。可能な範囲で、保護者の方からのご相談にお答えしております。
保護者への説明責任等	③⑫	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		契約時に書面の読み合わせを行います。また、運営規定については教室内に常時掲示しておりますのでご一読ください。	
	③⑬	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	○			

③4	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		療育中やフィードバック時にご相談いただいております。必要に応じて支援とは別日を設けてのご相談も承りますので、お声かけください（時間等条件により事業所内相談支援加算をいただく場合がございます。）	
③5	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	○			保護者会はありませんが、同じ時間帯の保護者の方や、イベント時に参加された方との交流の機会がございます。
③6	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	○		管理者にご相談ください。相談箱も設置しております。ご活用ください。	
③7	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○			こどもサポート教室きりり名東校のLINEを開設しました。
③8	個人情報の取扱いに十分注意している	○		個人情報にかかわる書類等は鍵付きの収納に保管しております。また、ホームページ等での掲載写真には	面談等実施時に適宜相談スペースを設置できるよう準備しました。

				細心の注意を払い、事前に保護者の方に許可をいただいております。	
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○		
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		○	
非常時等の対応	④⑪	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	○	各種マニュアルについては待合スペースにファイル設置、または掲示しております。	より周知頂けるよう、掲示やLINE通信による開示を行い、利用者様と共に訓練を行い、いざという時には冷静に行動できるようにします。
	④⑫	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○	防災計画に基づき、年間計画の沿って毎月訓練を実施しております。	
	④⑬	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	○		
	④⑭	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている		○	食事やおやつを提供がないため該当しませんが、イベント時おやつがある場合は参加される方全員につきアレルギーの確認をしております。
	④⑮	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		
	④⑯	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○	虐待防止マニュアルは全スタッフ常時閲覧可能な状態にあり、また適宜研修を実施しております。	
	④⑰	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	○		

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和 2年 3月 14日

事業所名 こどもサポート教室「きらり」名東校※児童発達支援 保護者等数（児童数）8 回収数 4 割合 50%

※ご利用開始から3か月未満の方は除きます。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	4					
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	1	2		1	担当の先生の変更があった。担当の先生が定まらない。	同じ担当の先生で変更なく指導してほしいというニーズはとても多く、退職・入れ替わりが激しくご心配をおかけして申し訳ありません。今後少しでも不安を軽減できるよう尽力して参ります。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	3	1				
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	4					
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	1	3				
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	2	2				
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	4					
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	2	2				
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	2	1			

保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	4					
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	3	1				
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか			3	1		
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	1	2	1			
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	1	2	1			
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか		3	1			
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	2	1		1		
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	3	1				
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	3	1				
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	4					
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	4					
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	4					
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	4					
	㉓	事業所の支援に満足しているか	2	2			担当の先生が変わったこと。引	ご意見ありがとうございます。

						<p>継ぎがうまくいっているのかと感ずることがある。</p> <p>今回のアンケートでは、やはり受け持ちの指導員が退職をして新しい先生に代わってしまったことが、ご利用されているお子様への強い不安や保護者様への心配につながったとの意見が多数ございました。</p> <p>安定して長く指導できる職員確保や受け持ちの先生一人任せにならないようなチーム全体での支援体制も今後意識して取り組んでいきたいと思ひます。</p> <p>たくさんのご意見誠にありがとうございました。</p>
--	--	--	--	--	--	--

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。